

同窓会報 白百合

〈 題 字 〉
元仙台白百合短期大学教授 保井明子
〈 発 行 〉
仙台白百合女子大学同窓会
同窓会事務局 仙台市泉区本町6番1号
同窓会事務局直通TEL・FAX(022) 372-3595
仙台白百合女子大学
TEL(022) 372-3254
FAX(022) 375-4343
〈 印 刷 〉
ハルウ コミュニケーションズ

No.
53

発行 2024年5月

創立 60 周年を迎える 2026 年に向けて

仙台白百合女子大学 学長
同窓会名誉会長

加藤 美紀



仙台白百合女子大学同窓生の皆様には、日頃より母校のために格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、仙台白百合女子大学第8代学長を拝命いたし、恐縮至極に存じます。本学は、1966年の開学以来、キリスト教に基づく人格教育を通して、生活文化を向上させ、よりよい地域社会の創造に寄与して参りました。そうして2026年度には本学創立60周年を迎えます。

また、2026年には本学の設立母体であるシャルトル聖パウロ修道女会の創立330周年をお祝いいたします。同修道女会は、17世紀のフランスに誕生しましたが、現在では世界5大陸40カ国で教育・福祉・医療活動を展開しております。この伝統ある国際的ネットワークを背景とした本学で学ぶ学生たちは、地球市民にふさわしい高い専門性と幅広い教養を身に付け、人間性と品格を磨き、キリスト教の慈愛と共生の精神をもって、「人々と共に、他者のために貢献できる女性」として巣立っております。おかげさまで白百合教育は、SDGsの目標の一つである「質の高い教育」を実現するものとして、国内外で高い評価をいただいております。

さらに、2028年には修道会来日150周年を迎えます。本学が属する学校法人白百合学園は、明治初期より女子教育のパイオニ

アとして、グローバル社会で活躍できる優れた女性を数多く輩出して参りました。本学は、東京の白百合女子大学と共に、日本全国に30の教育機関と福祉施設を擁する同法人が仙台の地にキリストの光を燈すために開学し、現在では東北地方唯一の四年制カトリック大学としての揺るがぬ存在意義を有しております。

このような輝かしい歴史と伝統を継承する責任の重大さをお感じするとき、仰ぎ見る理想像は、飯山義子先生や片岡照子先生など歴代スールの学長たちです。特に同じ修道院で薫陶を受けた和田美稚子先生の聡明かつ潔く、寛大で慈愛に満ちた生き様が心に焼き付いております。和田元学長が全幅の信頼を寄せ、長年にわたり本学のため献身的にご尽力くださいました前同窓会長・渡邊博子様にも改めて御礼申し上げます。

「集めたものではなく、与えたもので人生の価値が決まる」というお考えの現同窓会長・氏家幸子先生と力を合わせ、栄えある記念の年に向けて、皆様と共に歩んで参る所存です。

仙台白百合女子大学の発展のために、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

アフターコロナ時代、同窓の絆を強めましょう

仙台白百合女子大学 同窓会会長
家政科7回生

氏家 幸子



春爛漫の季節を迎えております。同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。皆様方には大学の発展に心をくだき、同窓会の運営にご理解とご支援をいただいておりますこと、誠にありがとうございます。

ここ数年、コロナ禍の長いトンネルの中にいたような日々を過ごしてまいりましたが、昨年10月には白百合祭を通常どおりの2日間開催することができ、同窓会も好評のうちにバザーを催すことができました。そして、6月にはなんと5年ぶりとなる同窓会総会を開催する予定です。ご案内にもありますとおり今回は6月1日の土曜日を予定しております。5年ぶりということで、卒後25年目の方、還暦をお迎えになられた方へのお祝いも5年分で大勢いらっしゃいます。そのほかの皆様方もぜひこの機会においでいただき、5年分ため込んでおいた親交を深めていただけたら幸いです。

さて、大学はこれまでの矢口洋生学長にかわり、Sr.加藤美紀先生が学長にご就任されました。加藤先生はご就任前から教職員一人一人の声に耳を傾けられ、より皆様にあえられる大学にすべく

誠心誠意ご尽力されておられます。昨今の少子化の波が押し寄せる中、本学の入学定員も伸び悩んでおるようですが、いつも明るく学生たちから慕われている加藤先生が学長にご就任されたことは大変に喜ばしいことと思われまふ。同窓会としまして力になれることはぜひご協力させて頂きたいと思っております。

一方、悲しい出来事もありました。同窓会のことをいつも気にかけてくださり、たくさんの卒業生から慕われていらっしゃる和田美稚子先生が10月に神に召されたのです。和田先生との懐かしい思い出をお持ちの方もたくさんおられることでしょう。6月の総会では、和田先生との思い出はもちろん、皆様方の近況、さらには大学の未来のことなどを語り合っ頂きたいと考えております。また、長年 会長としてご尽力いただいたにもかかわらず、コロナ禍で直接感謝の気持ちをお伝えすることができずに退かれた渡邊博子前会長からもご挨拶を頂戴する予定です。

私は白百合の強みの一つが同窓の絆であると自負しております。ますますこの絆が強まるように皆様方の変わらぬお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

心理福祉学科のフードドライブ活動について

心理福祉学科 准教授

志水 田鶴子

同窓会の皆様には、本学科が取り組むフードドライブ活動に対して、多大なご協力をいただき感謝申し上げます。

フードドライブとは「学校や職場などで、家庭で未使用の食料を集める活動」を指し、フードバンクとは「食料を必要としている人や団体に食料を提供する活動」です。おかげさまで、今回も同窓会、カリタスの丘のスタッフの皆様、本学学生、教職員の皆様にたくさんの食料のご提供をいただきました。

心理福祉学科がフードドライブ活動を行う目的は、教職員はもとより、学生たちが社会に目を向け、様々な課題を抱える人々に対して関心を持ち、自分にできることを、できる範囲で行動する機会を提供するためです。コロナ禍で高校時代を過ごしたため、ボランティアなどの経験ができなかった者も少なくありません。誰かのために自己を役立てたいという気持ちがあっても、新型コロナウイルス感染症拡大によって、行動を起こす機会を奪われてきました。5類に移行したからといって、積極的に地域活動に参加しようと切り替えることは容易なことではありません。

学生たちにはフードドライブ活動を通じて、社会貢献は決して難しいことではなく、自分ができることをできる範囲でやって良いのだということを知ってほしいと思っています。

フードドライブ活動には多くの学生が協力してくれましたが、なかには自分で食べようと思って買ったお菓子を持ってきてくれた学生もおり、学生たちの温かい思いが詰まったフードドライブ活動となりました。

3年生までの学生がボランティアとして参加しましたが、特に2年生の吉田弘美ゼミの学生たちは、食料の回収だけでなくカリタスの丘等、学外にも広報し、フードドライブの必要性について啓発活動を行いました。おかげさまでたくさんの食料が集まり、仙台市社会福祉協議会のボランティアセンターからも感謝の言葉をいただきました。今後も学生たちと共に、様々な社会貢献活動を行っていきたく思っておりますので、同窓会の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



2024年度 第36回公開講座

演 題：「正義・ケア・愛
——カトリック社会倫理を編み直す」
日 時：2024年7月13日（土）13:30～15:30
講 師：川本隆史氏（東京大学名誉教授）
会 場：本学（対面開催）
※詳細は本学ホームページをご覧ください。

カトリック研究所から東北キリシタン書籍が発行されました

『東北キリシタン探訪』

✦ 仙台白百合女子大学カトリック研究所 編

教友社◎定価 2,200 円（税別） ISBN 978-4-911258-03-3



キリシタンが命を賭してまで守り続けたものは？
禁教下を生き抜いた東北キリシタンの真実の姿に迫る。
現代世界に響く悔涙と希望のメッセージ。
歴史学、女性史学、郷土史研究、博物学、文学、教育学、神学の協働が東北で結実。
マクロとミクロの視点から描き出すキリシタンの実像 - 珠玉の講演・論考 10 編を収録

第I部 キリシタン再発見

潜伏キリシタンが問いかけるもの・高祖敏明／キリスト教の伝来と戦国日本・平川新／日本のキリスト教受容の諸相をふりかえって・川村信三／生誕百年の遠藤周作『侍』と東北キリシタン・山根道公

第II部 東北に息づくキリシタンの足跡

地域の人々の活動に生きる隠れキリシタン・高橋陽子／光へ続いている道・高橋陽子／「米川新聞」からみえるキリシタンと地域社会・佐藤和賀子／福島キリシタン・佐藤芳哉／物語の中の慶長遣欧使節・川上直哉／カトリック教会における殉教の意義・加藤美紀

お求めは、書店または Amazon 等で購入できます。

子ども教育学科開設1年

子ども教育学科長

三浦 主博

2023年4月に人間発達学科を改組して新しく設置された「子ども教育学科」は、キリスト教の愛の精神に基づく本学の「人間の理解と援助」の建学理念に立ち、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭（英語）を養成します。教育・保育学を学び、子どもの発達を理解、援助・支援助し、実践することを通して、職業のための教育とよりよい人間形成を目的としています。旧人間発達学科では、これまで多くの保育士、幼稚園教諭、小学校教諭を養成し、社会に排出してきており、その実績に立って、昨年度子ども教育学科を設置しました。幼児教育と初等・中等教育の連携・接続を視野に入れながら、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭の養成を行っています。

新学科の開設に伴い、保育士・幼稚園教諭の養成を行う幼児教育コースでは、新たにレクリエーション・インストラクターと認定絵本土（申請中）の資格を取得できるようになりました。学校教育(旧:初等教育)コー

スでは、これまでの小学校教諭に加えて、中学校教諭（英語）免許を取得できるようになりました。

子ども教育学科として昨年4月に新しくスタートし、おかげさまで1年が過ぎました。2024年1月には、子ども教育学科開設、および保育士養成20周年（2003年開設）、小学校教諭養成10周年（2013年開設）を記念したイベントを開催し、同窓生の皆さまにもご参加いただきました。学生の実習先や就職先に多くの同窓生の方がいらっしゃり、温かく迎えてくださっていることに心より感謝申し上げます。

昨年4月に入学した1期生の学生は、2年次に進級する4月から上記の2つのコースに分かれ、それぞれの資格・免許を目指して学修を進めていくことになります。教職員一同、新学科での学びが順調に進むように、教育及び学生指導に努めて参ります。今後も同窓生の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

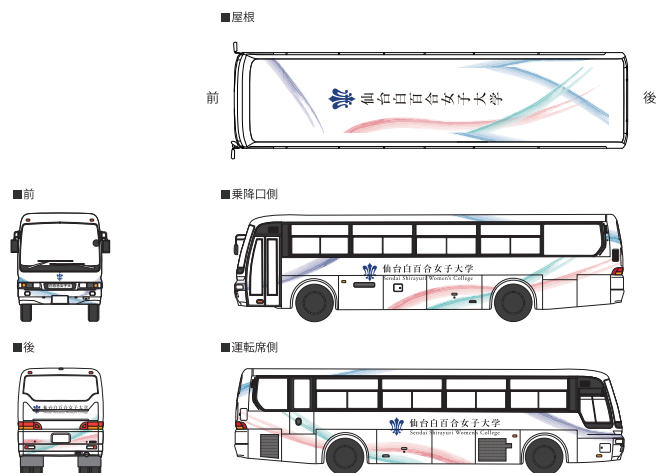
スクールバス新デザインについて

経年劣化しているスクールバスのデザインを一新するため、「バスラッピング デザイン（案）コンテスト」を実施し、応募作品5点から投票により子ども教育学科講師の坂場寛子氏のデザインに決定いたしました。

坂場寛子氏のコメント

この度は、大学のバスラッピングデザインに選んで頂き、大変光栄に思っております。デザインの色調は、各学科を象徴する紫色（子ども教育学科）・ピンク色（心理福祉学科）・水色（健康栄養学科）・緑色（グローバル・スタディーズ学科）の4色を使用し、柔らかな曲線で女性らしさやキャンパス内で感じられる心地よい風を表現しました。

また、曲線が交わるように、4学科の学生が関わり合い、共に学び成長して欲しいという想いを込め、デザインさせていただきました。



白百合祭ホームカミングー Sr. 式井久美子先生を偲んで

グローバル・スタディーズ学科 教授

砂澤 健治

グローバル・スタディーズ学科では、本年度も白百合祭（2023）において、教職員有志によるホームカミングを実施しました。これは、ご来校くださった短期大学英語科卒業生、国際教養学科卒業生、グローバル・スタディーズ学科卒業生の皆様向けに、これまでの歩みや現在の発展状況を、パネルや出版物等の展示をとおして紹介するものです。異文化体験や海外留学をはじめ、学生たちの諸活動の軌跡を記録として残したものであります。

今回は特別企画として、短期大学時代に本学において教鞭を執られた、故式井久美子先生を偲ぶ遺影や著作等の展示も同時に行いました。先生は、英語、英文学を中心に長年にわたり教育と研究に携わり、短期大学で英語科学科長を4年間、後に白百合学園の理事長を17年間務められたお方です。ご専門の中世英文学、とりわけチョーサーの『カンタベリー物語』に関する

著書や論考のほか、学報リスブランに寄稿された巻頭言の記事をパネルによる展示で紹介したところ、来場者の方々より驚嘆と称賛の声がたくさん聞かれました。

また、白百合祭の2日目には、本学マルチメディアルームⅠにおいて、「式井久美子先生を偲ぶ集い」を開催いたしました。一昨年の冬、コロナ禍の最中に他界された先生を追悼するため、故人にゆかりのあるたくさんの有志が参加してくれました。現教職員のほか、卒業生や旧教職員も駆けつけてくださり、ある種の同窓会に似た雰囲気です。会を持つことができました。在りし日の先生の授業風景、英国研修旅行、そしてスコーン作りなど、故人にまつわる懐かしい昔話や思い出話など、とても和やかで本当に楽しい会となりました。

最後に、式井久美子先生の生前のご厚情に感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



年会費お支払のお願い

卒業時に納入していただきました終身会費は、通信費等に使用されておりましたが、諸般の値上がり等により、60歳以上の方に年間2,000円の会費のご協力をお願いしております。

尚、60歳をお迎えにならなくても、ご賛同をいただけます方はご協力よろしくお願いたします。会費は、下記の口座へお振込くださるようお願いいたします。

記

- ゆうちよ銀行 02280-2-137248 （※振込票は同封しておりませんので何卒、各自でお願いいたします。）
- 加入者名 仙台白百合女子大学同窓会
送金なさる時、回生も書いてください。（封筒の名前の下に書いてあります。）（例 家政科1回生）
- 年会費 2,000円 振り込み手数料はご負担をお願いいたします。

家政科 1回生 8名 / 2回生 1名 / 3回生 5名 / 4回生 3名 / 5回生 1名 / 6回生 4名 / 7回生 3名 / 8回生 4名 / 9回生 1名 / 10回生 1名 / 12回生 2名 / 14回生 1名 / 15回生 4名 / 16回生 2名 / 20回生 1名 / 22回生 1名

合計協力金 86,000円（人数42名）

ご協力ありがとうございました。

和田マ・スールを偲んで

家政科1回生 同窓会顧問

渡辺 博子

元仙台白百合女子大学学長をなされましたスール・マリ・テレーズ和田美稚子先生は2023年10月4日神奈川県藤沢市片瀬のナザレト修道院で帰天なさいました。2020年11月25日「私も充分年を重ねたわね」とおっしゃりながら仙台を後にして片瀬の修道院に移られました。月に一度は電話でお元気な様子を耳にしていたのですが、昨年のお正月頃腰を痛められ誰かの手をかりる様になったので近くのナザレト修道院に移られたとの事でした。訃報を耳にしました2週間位前にも、お元気なお声でお話をさせていただいたのですが…思い起こしますと花京院にあった仙台白百合学園のお御堂で時々お見かけするマ・スールがいらっしゃってお祈りをしている姿を「どなたかな？」と不思議に思っていました。その謎が解けたのは1966年4月18日第一回の短大入学式がありその時でした。数年前から仙台に来られて花京院の修道院で当時の校長先生で海老原ゆり先生より命を受けて文部省（当時）への仙台白百合短期大学設立申請書など認可のための仕事をされていたとの事でした、50数年前にはパソコンもコピー機などあろうはずもなく書類は全て手書きでガリ版で用意した書類を新幹線などない時代に東京を往復し、文部省・厚生省から認可をもらう仕事をされていたと耳に致しました。短大設立の許可が下りた時は私達学生以上に白百合関係者の方々の方が喜びが大きかった事が想像できました。ここまでの道程がどれ程大変なことだったかと！

当時は家政科と食物栄養専攻だけでしたが1987年英

語科が併設され第4代学長として和田マ・スールが就任なさいました。英語科の初代科長には東京の白百合女子大学から転任されましたスール・マリ・フィロメヌ教授（和田マ・スールの恩師）が招かれました。又、1996年、仙台白百合短期大学が昇華統合され仙台白百合女子大学となり人間発達学科、総合福祉学科、国際教養学科の新体制となり歩み出したのです。和田マ・スールは福祉学科が出来た時には、殊の外喜んでおられました。“私達の女子パウロ修道女会は原点は福祉から始まっているのよ”と。高齢者福祉複合施設「カリタスの丘」が出来た時もそうでした。

以上のような大まかなさまざまな出来事を書き出し原稿依頼の“和田先生を偲んで”と言うテーマと少し離れている様にも思われましたが、この様な出来事をひとつひとつしっかりと準備をなされ先生方・職員の方々の話しにも耳をかたむけられ、又、強い意志を持って進まれるお姿を拝見して来ました。そして又、常に祈りの中からその答えを導かれていらっしゃった様な気が致します。

和田マ・スールの近くに居させていただき、いつも難問をかかえながらも行動なさる様子に驚かされておりましたし尊敬の念を持ってお傍でお手伝いをさせていただいておりました。心より感謝しております。

和田マ・スールには同窓会の名誉会長・顧問をお引き受けいただきまして私達をお導き下さいましてありがとうございます!!。

心より御冥福をお祈り申し上げます。

ホームカミングについて

2023年10月21日（土）・22日（日）に行われました白百合祭同日、ホームカミングを開催いたしました。

会場が昨年同様に2号館2階での開催でしたが、沢山の方にご来場いただきました。

事務局一同、大変嬉しく感謝申し上げます。

今回もチャリティーバザー（洋服・食器・バック・雑貨・手作りの小物等）の他に、函館五島軒の白百合マーク入りクッキーも販売し皆様に喜んでいただきました。

開催にあたりご支援、ご協力いただきありがとうございます。

同窓生の皆様には是非とも白百合祭においていただき、ホームカミングにお立ち寄りいただければと事務局一同楽しみにお待ちしております。



2024年度同窓会総会のお知らせ

期 日 2024年6月1日(土)

会 場 仙台ロイヤルパークホテル

時 間 10:30～15:00

会 費 7,500円

「卒業25周年を祝う会」

家政科 28回生・29回生・30回生・31回生・32回生
英語科 7回生・8回生・9回生・10回生・11回生
の方は卒業25周年を迎えます。

「還暦を祝う会」

家政科 14回生・15回生・16回生・17回生・18回生の方は還暦をお迎えになりました。

別途お祝い会は予定しておりませんが、総会にて同窓会よりお祝いを差し上げたいと思っております、是非多数のご参加をお待ちしております。

2023年度学位記授与式を挙行了いたしました

2024年3月15日(金)、本学講堂にて学位授与式を挙行了いたしました。

学生たちは、入学当初に新型コロナウイルスの影響で多くの困難に直面しながら、それを力に変え、学問の道を切り開いてきました。そして、その努力の成果を手にも、新たな旅立ちを迎えました。

本学を巣立っていく白百合生一人ひとりの前途に神様の祝福がありますよう、願っています。



訃 報

謹んでお悔やみ申し上げます。

	回生	科	名 前
〈短大〉	1	家政	菅 原 美恵子
	4	家政	佐 藤 由美子
	11	家政	渡 辺 田鶴子
	12	家政	引 地 法 子
	16	家政	原 富美子
	24	家政	三 浦 有希子
	12(英)	家政	三 浦 真知子

	名 前
〈教職員〉	和 田 美稚子
	宮 城 清

ご逝去なされた方の情報がお分かりになりましたら、事務局までお知らせくださいますようお願いいたします。



Yukata Day

グローバル・スタディーズ学科3年

大場 杏乃

2023年度のYukata Dayは七夕当日の7月7日（金）に開催しました。コロナ禍によるイベントの制限から解放されて2回目のYukata Dayということで、去年よりもっと注目を集める日にしようと企画を始めました。学生会役員の中で担当になったのは私を含め3名で、企画書や掲示板に載せるメッセージやポスター、装飾のための竹2本、折り紙、短冊の準備など、とても多くの運営業務がありました。学生会役員や学生課の方々、校内のたくさんの方々に協力いただき無事開催することができました。協力していただいた皆さまありがとうございました。

今回のYukata Dayでは～今年は何かが違う～というサブタイトルの元、2つの新しい挑戦をしました。1つめは、当日にワッフルとジェラートのキッチンカーを呼ぶということです。いつも人気のキッチンカーフードを浴衣姿で食べることができたら思い出に残りますよね。2つめの挑戦として、打ち上げ花火の

提案をしました。実際に打ち上げる為の様々なリスクがあるため、運営としてできる最大限を出すことにまとまりました。実際に打ち上げた花火を見てくださった方はどのくらいいらっしゃるでしょうか。

Yukata Dayは、浴衣を着て大学で過ごす事ができるイベントです。去年よりも多くの方が浴衣を着て登校したり、大学内で着付けをして貰うために授業時間より早く登校したり、と積極的にイベントに参加している姿を見てとても嬉しかったです。今年は、仙台白百合女子大学独自のイベントとして報道局2局に取り上げていただいたことも印象的でした。

イベントを締める花火大会は、講義の5校時終了後に中庭で行われ、手持ち花火の配布から手動の打ち上げ花火鑑賞をもって終了しました。浴衣を着た子も着なかった学生も想定より多くの方が授業後も残ってくださり、友達と花火や写真撮影を楽しむ姿が見られました。



2023年度入会式

2024年3月14日（木）、本学講堂にて人間学部25回生の同窓会入会式が行われました。

マリア様に見守られ、215名の新会員を迎える事が出来た事を嬉しく思います。

大学生活で学んだ多くの事を原動力に、益々のご活躍と、ご多幸を心よりお祈りいたします。



— 同窓会より 記念品 —

2023年度 会計報告

2023年度 決算報告

項目	取入	支出	備考
2022年度繰越金	23,278,875	0	定期預金・普通預金を含む
2023年度終身会費	3,300,000	0	女子大学25回生(220名)
年会費	86,000	0	(42名分)
利息	233	0	預金利息(定期・普通)
特別収入	0	0	
入会式	0	156,060	卒業記念品
会議費	0	0	幹事会・役員会等
総会費	0	13,200	記念品
会報費	0	1,212,308	会報印刷・郵送料等
慶弔費	0	89,720	花代(入学式・卒業式・弔花)
事務費	0	892,841	電話料・文具・パート代等
特別事業費	0	10,000	ホームカミング・大学祭広告等
予備費	0	205,645	和田先生追悼(カード・生花代)
合計	26,665,108	2,579,774	

2024年3月31日次年度繰越金 24,085,334

2024年度 予算(案)

項目	取入	支出	備考
繰越金	24,085,334	0	定期預金・普通預金を含む
終身会費	3,240,000	0	女子大学26回生(216名)
年会費	100,000	0	
利息	233	0	預金利息(定期・普通)
特別収入	0	0	
入会式	0	200,000	卒業記念品等
会議費	0	50,000	幹事会・役員会等
総会費	750,000	950,000	会場費・飲み物代等
会報費	0	1,500,000	会報印刷・郵送料等
慶弔費	0	100,000	花代(入学式・卒業式)その他
事務費	0	1,100,000	電話料・文具・パート代等
特別事業費	0	30,000	ホームカミング・大学祭広告等
予備費	0	300,000	その他
合計	28,175,567	4,230,000	

差引次年度繰越予算額 23,945,567

新幹事紹介

仙台白百合女子大学 人間学部25回生

人間発達学科 子ども発達専攻

A組 遠藤ももか／岩崎 まり

B組 高木 希実／長谷川優桜

心理福祉学科

谷米 若菜／野本あゆ美

健康栄養学科 管理栄養専攻

A組 円舘 涼華／小山 愛

B組 関口 桃華／鈴木 美光

グローバル・スタディーズ学科

A組 小松 凜華／齋藤 沙姫

B組 高橋 茉衣／両金優里花

人 事

〈退職〉

2023年9月30日付

グローバル・スタディーズ学科
特任講師
フリードリック ダニエル

2024年3月31日付

子ども教育学科
特任教授 佐藤 深雪
准教授 仁藤喜久子

健康栄養学科
准教授 氏家 幸子

グローバル・スタディーズ学科
講師
マスロー セバステアン

〈新任〉

2024年4月1日付

子ども教育学科
特任教授 山崎 宣次

健康栄養学科
准教授 中島 里美

教務課
菅原 麻理

同窓会事務局からのお知らせ

同窓会事務局では、大学より提供された卒業生名簿を同窓会会報の発送と幹事へのお知らせのために利用させていただいております。

還暦祝い・25周年の祝い・同期会などの必要と認められる場合のご連絡については、代表者(学年幹事等)の方に、使用目的の誓約書を提出していただくことをお願いし、個人情報については適切に取り扱っております。

住居表示・姓名に変更が生じた場合は、事務局までご連絡ください。その際、下記の事項をお忘れなくご記入の上、電話・ハガキまたはFAXにてお知らせくださいますようお願いいたします。

記

- 氏名(現・旧)
- 住所(現・旧)
- 電話番号
- 学科・回生・クラス

【連絡先】

仙台白百合女子大学同窓会事務局
〒981-3107 仙台市泉区本町田6-1
TEL・FAX (022) 372-3595
(毎週木曜日開局)

ホームページ

同窓会では年1回春に「同窓会報」を発行し、同窓生の方へ発送しております。また、第45号からはWEB上でも公開しております。

<https://sendai-shirayuri.ac.jp/guide/classmates/>

●編集者

阿部美恵子(家政科 3回生) 塚本 良子(家政科 5回生)
斉藤 礼子(家政科15回生) 西條るり子(家政科15回生)